

# アサクサから5年後のキミへ（前編）

第三次アサクサ戦争を背景に繰り上げられる  
前後編シナリオ。レッガーたちの抗争に巻き  
込まれた少年少女たちの、5年の時をまたぐ  
友情と成長の物語。

（掲載日：2015.2.1）

## プレアクト情報

## PRE-ACT INFO

### ■シナリオ基本情報

#### ▼作者

chihaya (twitter : @chihaya023)

#### ▼プレイヤー人数

3人

#### ▼想定プレイ時間

5～6時間

#### ▼シナリオタグ

ストリートキッズ、前後編、クロニクルプレイ

### ■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読  
み上げること。これはアクトのイメージを膨らませる  
のに役立つ。

#### 改訂情報

15.6.11 第1改訂

#### 後編シナリオについて

後編のプレアクト情報には、  
前編（本シナリオ）の結末に関  
するネタバレが含まれている。

このため、後編のプレアクト  
シートは公開しない。前編が終  
わった後、RLが配布すること。

第三次アサクサ戦争は河渡連合の敗北によって終  
わった。多くの命が奪われ、街は異邦の人々によ  
り蹂躪された。

これはアサクサの街で生きる

ニューロキッズたちの物語。

彼らは戦争により土地を、住処を、

そして大切な仲間を奪われた。

だが、どんなに非情な結末があっても

世界は終わらず回り続ける。

### ●このシナリオについて

前後編のショートキャンペーンシナリオ。前編と終  
編との間には5年間という時をまたぐことになる。

キャストたちは幼少期を共に過ごした「仲間」だ。  
本アクトの5年後の物語となる後編でも同じキャスト  
を使用することになるため、しっかりプレイヤー同士  
やRLと相談しながらキャスト作成を行うこと。

### ●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載す  
る。使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、  
改めてレギュレーションを提示すること。

#### ▼使用経験点

0～50点

#### ▼達成値制限

最大達成値は23前後を想定している

#### ▼スタイル制限

特になし

トーキョーNOVA THE AXLERATION

『アサクサから5年後のキミへ（前編）』

さあ始めよう。

次のスタートに着く前に終わりの物語を。

## アサクサから5年後のキミへ（前編）

## ■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

## ●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

- ①『カゼ』：災厄のカゼ（『TNX』p92）
- ②『カタナ』：現代の騎士（『TNX』p90）
- ③『ニューロ』：ニューロキッズ（『TNX』p98）

## ●特記事項

本シナリオは前後編シナリオの前編となる。シナリオで設定されている年代は08年であり、『TNX』の13年から5年前ということに注意すること。

ルールに関しては『クローム・メモリーズ』で定義されたクロニクルプレイを使用する。『TNX』のすべてのデータは使用可能であり、アウトフィットは相当品として扱う。

後編は本シナリオから5年後が舞台となる<sup>(\*)</sup>。キャストもそれに応じて年齢<sup>(\*)</sup>が上がり、スタイルも変化するのでキャスト作成時に注意すること。<sup>(\*)</sup>

## ●ゲスト紹介

▼三嶋咲（ミストレス<sup>◎</sup>）

聖ミッシェル学園に通う女子高生。母親がヴィル・ヌーヴ系ハーフなので容貌はやや日本人離れている。<sup>(\*)</sup>

父親は河渡組前組長河渡亮平であり、その出自を気にしている。現在はキャスト達のチームとすごすことを何よりの楽しみとしている快活な少女。

## ●必要な神業

敵の神業だけでキャストが死亡しないためには最低2つの防御系神業が必要である。また、『脱出』<sup>テイクアウト</sup>《電脳神》にはシナリオ中に使用想定がある。

## ●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する技能は〈社会：ストリート、企業、テクノロジー〉などである。

## ■キャスト間コネクション

キャスト間コネは、以下の順で取得する。

『①カゼ』→『②カタナ』→『③ニューロ』→『①カゼ』

## 後編の舞台

本シナリオでの展開、結果次第では、後編の舞台の設定が『TNX』の記述と齟齬を生じるかもしれないが、その場合はアクト内での出来事を優先する。

## キャストの年齢

キャストたちの年齢はストリートキッズということもあり、だいたい14～18前後を目安に設定するといいたいだろう。ゲストの三嶋咲の年齢は17なので、それに近いと良いだろう。

## スタイルも変化する

なお変更後の推奨スタイルはあくまで指針である。PLがシナリオ後にRLと相談し改めて次のスタイルを決めること。

## 容貌はやや日本人離れている

『あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない』のヒロイン、"めんま"こと本間芽衣子のイメージがとてに近い。彼女のように誰からも好かれるキャラクターなのだ。

## アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

- ①『カゼ』：アサクサを根城にする運び屋。5年後ブラックハウンドの隊員となる。
  - ②『カタナ』：桜華道場で剣を学ぶカタナ。5年後千早重工後方処理課の工員となる。
  - ③『ニューロ』：アサクサを拠点に活動するフリーのハッカー。5年後の未来は不定である。
- なお、3名は普段からよく行動を共にするチームであるとする。

## ★共通ハンドアウト

SCENARIO HANDOUT

## コネ：三嶋咲

推奨スート：感情

キミたちはアサクサを根城にするニューロキッズで、大人たちとは違うこの街のもう一方の主役だ。キミたちには三嶋咲という仲間がいる。咲は聖ミッシェル学園に通っているが、放課後はキミたちとつるむという一風変わったお嬢様だ。

子供時代のある時彼女は思いつめた表情で打ち明けた。自分は河渡亮平の隠し子だと。驚いたキミたちだったが、そのことで関係が壊れることも変わることもなかった。そして告白後、泣きやんだ咲とともに夜の街を走った時間はキミたち全員のかけがえのない宝物となった。

【SPS：咲との思い出を守る】

## ②推奨スタイル：カタナ

SCENARIO HANDOUT

## コネ：天鵬院悠羽

推奨スート：感情

キミはアサクサにある桜華道場で剣を学ぶカタナだ。道場の主である天鵬院悠羽はそそっかしいところもあるが、秀でた剣術の腕と優しさを兼ね備えた信頼出来る人物だ。そんな彼女は今、アサクサ界隈で横行する辻斬り事件に頭を悩ませている。門下生にも注意を呼びかけ、危険なことはいないよう言い含めている。だが、アサクサはキミの住む街であり大切な仲間もいる。このまま放置しておくわけにもいかない。キミは心のなかで師に謝りつつ調査を開始することにした。

【PS：辻斬り事件を解決する】

## ①推奨スタイル：カゼ

SCENARIO HANDOUT

## コネ：藤崎竜二

推奨スート：理性

キミはアサクサを根城にしなから自慢の愛車を走らせるカゼだ。自由と速度を友とするカゼであっても生きていくためにはカネが必要で、キミは危険とわかっていても度々地元河渡のヤクザから運び屋の仕事を引き受けている。

藤崎竜二と知り合ったのもその関連だ。彼はキミに一目置くようになり直接連絡をつけてくるようなこともあった。そして今度も彼からの依頼だ。ブツを受け取り相手に渡す。キミの日常は今までと変わらなかった。そう、今までは……。

【PS：ブツを届ける】

## ③推奨スタイル：ニューロ

SCENARIO HANDOUT

## コネ：長谷部万力

推奨スート：外界

キミはアサクサを本拠地としながらウェブと情報の海を渡るニューロだ。情報屋として生活しているキミには多数の情報が流れこんでくる。長谷部万力はSSSアサクサ支部の悪徳警官だが、キミにとっては扱いやすい顧客の一人だ。その万力がキミにいくつきの品を持ってきた。なんでも墨田川に浮かんだ身元不明死体か持っていた、映像記憶素子を密かに横領したものとのことだ。キミは眉唾ものと思いつつもその記憶素子を解析することにした。それがアサクサの命運を握る重要なものだと知りませずに……。

【PS：記憶素子を解析する】

# RL用テキスト

TXT 4 RULER

## ■ストーリー

河渡連合とカーライルの第三次アサクサ戦争は佳境を迎えていた。アサクサで暮らす『①カゼ』、『②カタナ』、『③ニューロ』には三嶋咲という仲間がいた。彼女は先代組長河渡亮平の隠し子だ。

キャストたちは藤咲竜二の紹介で河渡白夜からブツを輸送する依頼を受ける。ブツの中身は神業で隠蔽されているが、音羽商事ビルのセキュリティコードであり、受取人はカーライルのエージェント“名無し”である。白夜は音羽南海子の体制を崩すためにカーライルと三合会を組ませ抗争を激化させることを目論んだのだ。

白夜の思惑通り、カーライルと三合会は連携し、音羽商事ビルを爆破し戦争は河渡の敗北で終わる。その敗戦の中でキャストたちは、カーライルのエージェン

トであるホワイトノイズと三合会の凶手に偽装した、テラウェアの作業員マシラに攫われようとしている咲をトーキョータワーで救出する。

両者を倒し、咲を助けたキャストたちであったが、戦争後の調停により咲は人質としてカーライルに渡されることとなる。咲との別れが済み、キャストたちのその後が決まればシナリオ終了となる。

## ■クライマックスへの条件

すべてのリサーチ項目が終了し、RL シーン「戦場の狼煙」にてクーゲルが<sup>ライオンヘッド</sup>「腹心」を“代理人”の効果で使い、音羽商事ビルを爆破すればクライマックスへと移行する。

# オープニングフェイズ

OPENING PHASE

## ●オープニング1:これでもあててんだからね! (\*)

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：不可

### ◆解説

『①カゼ』のオープニング。下校中の咲と会話する日常シーン。

### ◆描写

キミはいつものように軽い運び屋の仕事を終え、溜まり場になっているガレージへと引き上げようとしていた。その前をいかにもお嬢様といった服装の学生たちが通る。かかる。

キミはその中に見知った顔を見つける。咲だ。彼女もキミに気づき、学友たちに折り目正しい挨拶をしたあと、キミに近寄ってくる。

### ▼セリフ：咲

「では、皆様今日はここでお別れです。ごきげんよう」「やっぱり、『①カゼ』だー。ねーねー。乗せてってよ。えへへ。ありがとー」

「うんうん。やっぱり『①カゼ』の背中が落ち着くー。どう？ どう？ おねーさんにくっついて？」

「ひっどーい。これでも出るところはちゃんと出てるんだからね」

「それはそうとまた危ないことしてないでしょうね。私、心配なんだよ。『①カゼ』も『②カタナ』も『③ニューロ』も危ないこと平気でするし」

「私はね。皆でこの街で無事暮らしていければいいと

思ってるんだ。そうだ！ また今度皆でトーキョータワー(\*)に登ろうよ。あそこから街を眺めるの大好きなんだ」

### ◆結末

咲との会話が終わればシーン終了。

### あててんだからね！

一生懸命なヒロインアビー。これは『①カゼ』が男であっても女であっても変わらない。三嶋咲というのはそういう女の子なのだ。

### トーキョータワー

アサクサの西にある赤い塔。取り壊しが検討されている。ちなみにこの時点ではまだNOVAスカイツリーはできていない。



## 本シナリオについて

本シナリオは前後編、クロニクルプレイなどの特殊な構成になっているため、RLをする時は前後編すべてのテキストに目を通してから、前編を始めると良いでしょう。

またキャストはアサクサのストリートキッズたちという設定のため、前編のシナリオ進行はやや特殊になっている。通常であれば、キャストたちに解決する問題を提示し、倒すべきゲストの情報を与え、解決する手段をクライマックスで行うとなるが、本シナリオのキャストたちは、一方的に世の情勢に巻き込まれ翻弄

される受け身の立場として設定されている。

後編でのキャストたちの成長を劇的に演出するための設定であり意図なのだが、PLがキャストの立場に不満を感じているようであれば、RLはこの意図を話してしまってもいいだろう。

前編でRLが最も意識しなければならぬのは、キャストたちと咲が良好な関係を築くことである。クライマックス後の別れのシーンで、PLがなんとかして咲を救おうと提案してくるようであればシナリオは不成功と言っていこう。

## アサクサから5年後のキミへ（前編）

## ●オープニング2：ある日の桜華道場にて

シーンプレイヤー：『②カタナ』

登場：不可

## ◆解説

『②カタナ』のオープニング。天鵬院悠羽と会話するシーン。

## ◆描写

南アサクサにある桜華道場。悠羽が門下生に対して辻斬り事件への注意を呼びかけている。ひと通り話し終えると悠羽は『②カタナ』を呼び出し個別に話を始める。その後ずば抜けた長身の男、千子刀治(\*)が悠羽を訪ねてきて会話は終わる。

## ▼セリフ：悠羽

「最近このアサクサで辻斬り事件が起きてるの。今、自警団とSSSで協力して犯人を追ってるところだからみんなは無茶はしないこと。いいこと絶対だからね！」  
「特に『②カタナ』はいくら腕に自信があるからって変なこと考えちゃダメだからねー」

「みんなの手前ああ言ったけど『②カタナ』が危ないことによく手をつっ込んでることは知ってるわ。生活のためにやってることよね。私もちょっと前までは似たようなことしてたから」

「だからあまり強く言えないんだけど、ほんとうに危険だと感じたら逃げなさい。生き延びるのは決して恥ではないわ。あなたぐらいの実力なら相手の力量を見定めることぐらいはできるはずよ」

「わっ。ご、ごめんね。ちょっと人が来ちゃったから話はここまでね」

## ▼セリフ：千子

「おーい。悠羽。頼まれた刀を届けに来たぞ」

## ◆結末

悠羽との会話が終わればシーン終了。

## ●オープニング3：子猫ちゃんよろしく

シーンプレイヤー：『③ニューロ』

登場：不可

## ◆解説

『③ニューロ』のオープニング。長谷部万力と会話するシーン。

## ◆描写

キミは待ち合わせ場所に指定された、六区にあるゲームセンター“ビーハイブ”にいます。薄暗い店内の奥、レトロな筐体が並ぶところで長谷部万力が脱衣麻雀に熱中している。

## ▼セリフ：長谷部万力

「どうしてあと一枚脱げないのよー！　くそっ。詐欺よ詐欺だわ！」

「『③ニューロ』何とかしなさい。あなたの力で最後の一枚を！」

「ふう。まあいいわ。この間は助けてもらったわね。礼を言うのはわたしの主義に反するから、代わりに面白いものを持ってきたわ」

「この間、墨田川で上がった身元不明死体が持っていたものよ。ああ、大丈夫消毒は済んでるから」

「中身は見てないんだけど、もしかしたら面白いものが映ってるかもしれないわねえ」

「それじゃ。私はこれでって。そうそうもう一つ面白いことを教えてあげる」

「音羽の姐サンが近々、音羽商事ビルに入るらしいわよ。いよいよ本格的に戦争を仕掛けるつもりみたい。この街も物騒になるわねえ。せいぜい気をつけることね」

## ◆結末

記憶素子を受け取り万力が退場したらシーン終了。

## ●オープニング4：マイホーム・グラウンド・アサクサ

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：全員登場

## ◆解説

キャストたち共通のオープニング。咲を含めた4人の関係を描写することが目的である。

## ◆描写

『①カゼ』の持つガレージに、キャスト達と咲がいつもの様に集まって遊んでいる。キミたちが騒いでいると、『①カゼ』のポケットロニに藤咲竜二から連絡が入ってくる。

## ▼セリフ：咲

「あー！　私が貰っておいた亀屋の雷おこしレーション(\*)がなくなってるー！　誰？　『①カゼ』？　『②カタナ』？　『③ニューロ』？　誰が食べたの！？　白状しなさいー！」

「もう。学校じゃ食べれないからここで食べるの楽しみにしてたのにー」

## 千子刀治

千早重工後方処理課第七班班長。刀鍛冶を本職とするマルチエンジニア。本シナリオでは天鵬院悠羽とは恋人関係にあるとしている。

## 雷おこしレーション

咲の大好物。どんな食べ物かは想像にお任せする。

No Image

## ▼設定

「私、みんなが好き、この街が大好き！」

聖ミッシェル学園に通う女子高生。母親がヴィルヌーヴ系ハーフなので容姿はやや日本人離れている。父親は河渡組前組長河渡亮平であり、その出自を気にしている。

現在はキャスト達のチームとすごすことを何よりの楽しみとしている快活な少女。

## ▼神業

《ファイト！》

## ■三嶋咲

ミストレス=ミストレス=ミストレス◎●



「学校はねー。嫌いじゃないけど息が詰まるのよね〜。  
やっぱり私がゴキゲンヨウとか無理なのよ」  
「今の電話誰から？」

（答えた）「藤咲の？ 『①カゼ』って知り合いだったんだ。私も何度か会ったよ。カッコいいよねー」  
（答えない）「けー。いいもん。今度『③ニューロ』に盗聴器作ってもらおうから。ねー」

#### ▼セリフ：藤咲竜二

「『①カゼ』か？ またお前たちに頼みがあるんだが、もしかしてお嬢もそこにいるのか？」  
「わかった。お嬢には気付かれないようこちらに来てくれ。オフィスで話をしよう」

#### ◆結末

藤咲竜二、咲と話が終わればシーン終了。

## ●オープニング5：藤の任侠と蛇

シーンプレイヤー：『②カタナ』

登場：全員登場

#### ◆解説

藤咲竜二と河渡白夜から依頼を受けるシーン。

#### ◆描写

藤咲不動産のオフィス。応接室に通されたキャストたちの前には藤咲竜二と河渡白夜がいる。

藤咲竜二はキミたちを迎えると、話を白夜に引き継ぐ。依頼主は河渡白夜だ。彼は大きなアタッシュケースをキャスト達に提示し、これを運ぶよう指示する。

#### ▼セリフ：藤咲竜二

「よく来てくれたな。またお前たちに頼みがある」  
「お嬢は元気か？ あの娘にはこっちの世界とは無縁に過ごさせてやりたいんだ」  
「話は白夜から聞いてくれ。腕のいい運び屋の話をしたら、興味をもったのはこっちなんだ」

#### ▼セリフ：河渡白夜

「よう。藤咲の兄貴から話は聞いてるぜ。お前さんがたなかなかのチームなんだってな」  
「運んでもらいたいブツはこれだ。ちっとばかしデカイがなんとかなるだろう？」  
「届け先はスラムの“ヤロール”ってバーだ。そこのドーリスって主人に話は通してある。受取人に引きあわせてもらえ」  
「報酬は一人1ゴールド。お前らなら検問突破も慣れたもんだろ。間違っても日本軍に捕まったりするんじゃねーぞ」  
「頼んだぜ。河渡の未来がかかってるからな」

#### ◆結末

ブツを受け取ればシーン終了。

# リサーチフェイズ

## RESEARCH PHASE

## ●リサーチ1:検問を抜けた後には(\*)

条件：リサーチフェイズ開始直後

シーンプレイヤー：『③ニューロ』

登場：全員登場／SR：レッド

#### ◆解説

検問を無事通過したあと、車中のトランクに隠れていた咲を発見するシーン。シーン終了後、FS判定を行うカット進行となる。

#### ◆描写

キミたちは墨田川の検問を大したトラブルもなく突破することができた。車中には楽観的な雰囲気漂っている。そんな時にトランクルームからガンガンと叩く音が聞こえる。車を止めて開けてみるとそこには咲がいた。こっそりと隠れていたようだ。

咲を返そうにも既に検問を渡ったあとで引き返すことはできない。キャストたちが悩んでいると、日本軍の無人ドローンが警告を発しながらこちらへと向かってくる。振り切らねば。カット進行へ移行する。

#### ▼セリフ：咲

「あーけーてー！」  
「あーつーいー！」  
「ふう。あー苦しかった。ってここスラム？ 墨田川渡ってきたの？」  
「やっぱり危ないことしてるんじゃない。しょうがないなもう。あれだけ危ないことはダメだよって言ったのに」  
「ん？ ねえあれってなに？」  
「うわ！ 追っかけてくるよ！ みんな頑張って！」

#### ◆結末

カット進行に移行すればシーン終了。

#### 検問を抜けた後には

検問をどのように抜けたかは自由に演出して構わない。強行突破したのか、うまく嘘をついて欺いたのか、PLのアイデアを聞こう。

## アサクサから5年後のキミへ（前編）

## ●リサーチ2：スラム市街地突破！

条件：「●リサーチ1」の直後

シーンプレイヤー：「①カゼ」

登場：全員登場／SR：レッド

## ◆解説

スラム街にて日本軍のドローンとチェイスをするFS判定シーン。

## ◆描写1

日本軍の無人ドローンは無警告でキャスト達の車両に発砲してくる。闇雲に逃げているはいずれ捕まってしまう。スラムの地形を利用しながら逃げなくてはならない。

咲がキャストたちそれぞれに《ファイト！》を一つづつ使う。

## ▼セリフ：咲

「ど、どうしよう撃ってきちゃったよ！」

「みんな！ 頑張て！」《ファイト！》を使用する）

## ◆処理

〔FS判定：スラムを突破せよ！〕を開始すること。

進行値の完了値は12、制限時間は3カットだ。

FS判定終了後、描写2へ移る。

## ◆描写2

かくくも日本軍のドローンを振りきったキミたちだったが、目的地への最後の直線に日本軍製の巨大

な無人ウォーカーが立ちふさがる。もうダメかと諦めたその時、キミたちの脇を黒い髪をなびかせた黒衣の女性ライダー(\*)が通り過ぎ、ウォーカーを真っ二つに斬り倒す。

黒衣の女性はキミたちをちらっと見た後に何も言わずに姿を消す。

## ◆結末

描写2が終了すればシーン終了。

## 黒衣の女性ライダー

ブラックハウンドのレイであるが、この時点では明かす必要はない。

## ●リサーチ3：ブラック・ブラック

条件：「●リサーチ2」の直後

シーンプレイヤー：「②カタナ」

登場：全員登場／SR：レッド

## ◆解説

ヤロールに着き、荷物を無事渡す。その後、店の前で待っていたレイと会話するシーン。

## ◆描写1

キミたちは無事、ヤロールに着き、店主のドーリスにブツを渡す。彼女はキミたちを労った後、妙に印象に残らない男(\*)にブツを引き渡す。

## ▼セリフ：ドーリス

「ようこそヤロールへ。話は聞いている。道中何かあったのかい？」

## 妙に印象に残らない男

カゲの技能《無面目》を使用しているが、特にここで話さなくても構わない。

名称	スラムを突破せよ！										制限	なし				
敗北条件	3カット経過										支援判定	〈知覚〉〈電脳〉〈社会：ストリート〉				
進行値	技能		目標値		進行修正		備考									
初期	〈操縦：地上車両〉		10		SF											
3	〈電脳〉		12		サイクル											
6	〈白兵〉〈射撃〉		10		1											
9	〈操縦：地上車両〉		10		SF											
進行値 カウンター	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
<div>▼イベント</div> <div>初期：銃撃してくるドローンから距離を取らねばならない。「技能」は〈操縦：地上車両〉、「目標値」は10、進行修正はSFとする。</div> <div>進行値3：ヴィークルを走らせ、ドローンからある程度の距離を取ることに成功した。しかし、地図にはない行き止まりにぶつかってしまった。最新版の地図を急いでダウンロードしなくてはならない。進行判定の「技能」を〈電脳〉、「目標値」を12、進行修正をサイクルに変更する。</div> <div>進行値6：最新版に更新されたマップで再び走りだしたキミたちだが、ドローンに道を塞がれてしまう。わずかでいい、隙を作ることができれば脇を突破できるだろう。進行判定の「技能」を〈白兵〉か〈射撃〉、「目標値」を10、進行修正を1に変更する。</div> <div>進行値9：なんとか隙を作りドローンを後方に追いやることに成功した。後は一気に加速してこの場を離脱するだけだ。進行判定の「技能」を〈操縦：地上車両〉、「目標値」を10、進行修正をSFに変更する。</div> <div>敗北：日本軍の監視がつく。キャスト達と咲は社会戦ダメージ〔口座凍結〕を受ける。</div>																

## アサクサから5年後のキミへ（前編）

## ▼セリフ：謎の男

「確かに受け取った。ご苦労だった」

## ◆描写 2

店を出ると先ほど手助けしてくれた黒いライダージャケットの女性が現れる。彼女（レイ）はキミたちと話をし、その最中にレイは驚いたようにじっと咲をみつめる。（\*）

## ▼セリフ：レイ

「や。さっきは危なかったな。でも、キミたちの腕だったら自力で何とか出来たかもしれない。いらぬおせっかいだったか」

「俺はぶら……おっとと、ごめん。今は素性をあかせないんだ」

「あれ？ そっちの娘は……。いや、まさか……」

「そんなはずはないか。帰りは気をつけて帰れよ」

## ◆結末

レイがさればシーン終了。

シーン終了後【ブツの中身と受取人】についてリサーチ可能となる。

## ●リサーチ4：思いでの赤い塔

条件：【三嶋咲】のリサーチを終えた後

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：全員登場／SR：レッド

## ◆解説

咲が自分の出自を語った回想シーン。

## ◆描写

場所は老朽化され閉鎖されたトーキョータワーの展望室。キミたちはこっそりここに忍び込み、隠れ家として使っているのだった。落ちていく夕日を見ながら咲は手を震わせ告白した。

## ▼セリフ：咲

「あのね。みんなに話さなきゃならないことがあるの。わ、わたしのお父さん河渡亮平っていうの」

「驚かないの？ この話をすると私のことみんな避けていくの。友達だと思ってた子もみんな！」

「いいの？ 本当にわたしみんなの友達でいていいの？」

「ありがとう。みんなありがとう。あたしその……ううう。うー……ん！」

## ◆結末

咲との会話が終わればシーン終了。

## ●リサーチ5：カタナの道と

条件：【捜査ファイル】についてリサーチを終えた後  
シーンプレイヤー：『②カタナ』

登場：〈社会：ストリート、企業〉10／SR：イエロー

## ◆解説

天鳳院悠羽が被害にあったと『②カタナ』に連絡が入る。アサクサにある病院で悠羽と千子と会話するシーン。

## ◆描写

病院に着くと悠羽は人工呼吸器で寝かされており、会話できる状態ではないと知らされる。千子が『②カタナ』に気付き話しかけてくる。

## ▼セリフ：千子刀治

「キミは悠羽のところの『②カタナ』くんだね。僕は千子刀治、悠羽のツレだよ」

「幸い命に関わる怪我ではないとのことだ。生命力の強い子だからね。きつと持ち直すよ」

「悠羽を襲ったのは例の辻斬り犯らしい。目的は不明だが相当腕が立つ相手ということだろう。悠羽の刀の傷を見れば察しはつく」

「カタキを取ろうなんて思ってはダメだよ。相手はおそらくプロの殺し屋だ。それにこの辺りでメガコーポのエージェントも動いてるとい話もある」

「あとは僕らがかたをつける」

## ◆結末

千子との会話が終わればシーン終了。

## ●リサーチ6：戦場の狼煙

条件：全てのリサーチ項目が終了した後

シーンプレイヤー：ルーラーシーン

登場：不可

## ◆解説

クーゲルが音羽商事ビルを爆破するシーン。

## ◆描写

墨田川沿岸の高層ビル。川向うにはアサクサの夜景が広がっている。クーゲルはライターでタバコに火をつける。それと同時に圧倒的な爆音と閃光がビルの窓を揺らす。音羽商事ビルが内部から爆発し崩れ落ちるように倒壊していく。

## ▼セリフ：クーゲル

「始めろ」

「燃えろ。この炎がこの街の全て焼きつくすまで」

## ◆結末

クーゲルのセリフが終わればシーン終了。クライマックスフェイズへと移行する。

レイは驚いたようにじっと咲をみつめる

レイは咲の姿をクーゲルの妹、シンシアに酷似していると感じたのだ。

## アサクサから5年後のキミへ（前編）

## ■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることが出来る情報項目は以下のとおり。

- 全員共通：第三次アサクサ戦争、三嶋咲、  
『②カタナ』：辻斬り事件  
『③ニューロ』：身元不明死体、記録素子

## ◆第三次アサクサ戦争

〈社会：ストリート、企業、テクノロジー〉

- 10 音羽南海子によって宣言された第三次アサクサ戦争も5年目を迎えて小康状態が続いている。双方ともに【戦争の決め手】を欠いている状態である。また、この戦争は河渡とカーライルの背後に、日系企業とその他企業とのメガコーポ同士の【代理戦争】の色合いもある。
- 15 最前線であるアサクサ南部の【音羽商事ビル】に音羽南海子が入るとの情報を得る。本格的な抗争に打って出るとの見方が広がっている。

## ◆三嶋咲

〈社会：ストリート、テクノロジー〉

〈コネ：三嶋咲、藤咲竜二〉

- 10 聖ミッシェル学園に通う高校生。明るさが信条の快活な少女。
- 15 河渡連合前組長河渡亮平の隠し子で、彼女を連合内部の権力闘争に利用しようという者もいたが、藤咲竜二の帰還と藤の討ち入り(\*)と共に沈静化しつつある。現在は河渡連合傘下の【三嶋家】に養子に出されている。河渡白夜とは腹違いの兄妹である。

## ◆辻斬り事件

〈社会：ストリート、テクノロジー〉

〈コネ：天鵬院悠羽〉

- 10 アサクサ界限で多発している連続辻斬り事件。被害者はどれも鋭利な刃物によって殺傷されている。
- 15 アサクサ自警団とSSSが共同で捜査を開始している。SSSの【捜査ファイル】に事件の経過がまとめられている。

## ◆身元不明死体

〈社会：ストリート、警察、テクノロジー〉

〈コネ：長谷部万力〉

- 10 墨田川であがった身元不明死体。顔が潰され、IANUSも焼かれていることから素性の搜索は困難である。
- 15 司法解剖の記録から被害者はヒルコであることが判明している。ヒルコ街の出身者ではないかと推測される。

## ◆記録素子

〈社会：テクノロジー〉〈電脳〉

- 21 一部の映像が復元可能となる。映っているのは闇取引の現場。クーゲルとハーヴェイ・王の秘密会談の映像である。後半部分の映像は神業でロック(\*)されている。
- 神業 後半部分の映像が復元される。クーゲルとハーヴェイ・王の秘密会談に河渡白夜がいるのが判明する。

## ◆戦争の決め手

〈社会：ストリート、テクノロジー、軍事〉

- 15 ストリートの暴力組織同士の抗争の勝敗を決めるには、相手の所有する拠点を攻め落とすか、相手側のVIPを捕獲する以外にない。そのため個人及び少数集団の戦闘能力が重要になる。河渡連合は個人の戦闘力でカーライルに劣るものの装備の充実でそれを補っている。拠点の占拠とVIPの捕獲。この二点が行われれば勝敗は決する。カーライルの持つ河渡連合の【VIPリスト】についてリサーチ可能となる。

## ◆代理戦争

〈社会：ストリート、企業、テクノロジー、NOVA〉

- 15 河渡連合には千早、イワサキが武器を供与し、カーライルにはテラウェア、トライアンフなどの企業が人材、武器を供与している。
- 18 テラウェアのエージェントが正体を隠し、抗争に参加している模様。

## ◆音羽商事ビル

〈社会：ストリート、テクノロジー〉

- 15 アサクサ南部、墨田川を望む最前線に建てられた巨大なビル。河渡連合の最大拠点である。抗争の激化と共に要塞化が進められ、物理的にも電脳的にも鉄壁と言われている。カーライルとの抗争はこのビル周辺で多々発生してきた。
- 18 ビルのセキュリティを管理する会社は河渡連合支配化にある。現在、その会社は河渡白夜の稲垣組が傘下に収めている。

## ◆三嶋家

〈社会：ストリート、ウェア〉

- 15 咲の養父は河渡連合傘下の病院の社長を務めている。咲は月に一度この病院に検診を受けに通っている。三嶋家は河渡白夜の稲垣組の傘下である。

## ◆捜査ファイル

〈社会：ストリート、警察、テクノロジー〉

## 藤の討ち入り

藤咲竜二が手勢を率いてカーライルの支部を襲撃し、内通者を処分した事件のこと。第三次アサクサ戦争の発端となったとも言われている。

## 神業でロック

使用されているのは〈完全偽装〉であり、使用者はマシラである。



- 12 被害者の中には河渡連合に関係のある人物が数名含まれている。
- 15 捜査ファイルによると被害者の刃物傷は2種類あり他に電腦を焼かれている者もいる。犯行はふたり組で行われている。
- 18 辻斬り犯の容疑者としてマダーインクの殺し屋【ホワイトノイズ】の名前が上がっている。もう1名は狸々の面をつけた三合会所属の凶手である。名前は【マシラ】。ペルソナはクグツ。現在、何者かの圧力により捜査は凍結している。

**マシラの《神出鬼没》**

神業での偽装であるが、特別に《電腦神》などの調査系神業を使う必要はないものとする。

**ブツの中身**

ブツの中身について使われている神業は《不可触》であり、使用者は河渡白夜である。

**◆VIP リスト**

〈社会：ストリート、テクノロジー〉

- 18 河渡連合のVIPリストを入手。その中には音羽南海子、藤咲竜二の名に混じって天鳳院悠羽と三嶋咲の名前がある。個人の経歴や行動範囲などが詳細にまとめられている。

**◆ホワイトノイズ**

〈社会：ストリート、企業、テクノロジー〉

- 15 マダーインクに所属する凄腕の殺し屋。戦闘と勝利にのみ固執した戦闘狂である。
- 18 クーゲルの命令によりアサクサで河渡関係者を中心に辻斬り事件を引き起こしている。

**◆マシラ**

〈社会：ストリート、テクノロジー〉

- 18 マシラの正体はテラウェアのエージェントである。かつてR&Rに所属していた古参の暗殺者である。千早との抗争を避けるため三合会の凶手に擬態している。《神出鬼没》を使用している。

(\*)

**◆ブツの中身と受取人(\*)**

神業 電磁遮蔽をしたアタッシュケースの中には音羽商事ビルの電腦セキュリティコードが入っている。使用すれば音羽商事ビルを無力化することが可能である。受取人はマダーインクの工員“名無し”である。

## クライマックスフェイズ

CLIMAX PHASE

## ●クライマックス1：戦火を超えろ

## ◆解説

咲から救援の連絡を受け、『①カゼ』が《脱出》<sup>エクソダス</sup>を使用するシーン。

## ◆描写

音羽商事ビルの崩壊によりカーライルの軍勢が墨田川を超えて大挙押し寄せる。東からは三合会の軍勢も呼応し、河渡連合の手勢は瞬間に駆逐されていく。彼らは一般人を巻き添えにすることを躊躇することなくアサクサは火の海へと変わっていく。

キャスト達は新宿インペリアルパークに避難するが、ここもじきに火の手に包まれるだろう。通常の手段では移動すらままならない。(\*) そんな時咲からキャスト達全員に通話が入る。電磁妨害兵器が使われたのか通信状況は極めて悪い。

## ▼セリフ：咲

「助け……で……今トーキョー…タワ……」

「展望台……隠れ……お願い……」

## ◆結末

『①カゼ』が《脱出》<sup>エクソダス</sup>を使いトーキョータワーを目指せばシーン終了。

## ●クライマックス2：大切なものを守るために

## ◆解説

トーキョータワーでゲストと戦うシーン。描写1後カット進行へと移る。カット進行終了後描写2へと移行する。

## ◆描写1

トーキョータワーの展望台。床には黒スーツの作業員達が切り刻まれて倒れている。ホワイトノイズは咲の手を締めあげ、傍らには狸々の面をつけたマシラが無言で立っている。

ホワイトノイズはティルヴィングで窓ガラスを破りそこから咲を放り投げる。咲はかろうじて鋼材に手をかけ落下を防ぐが、徐々に力尽きようとしている。キャスト登場へ。

## ▼セリフ：ホワイトノイズ

「やれやれ。なんで千早のクグツが小娘を保護してたんだかしらねえが。俺には物の数じゃねえ」

「なに？ 今なんて言った？」

「違うだろ！ オレのことハゲ！ って言っただろ！

ちげーよ！ 俺はハゲじゃねえ。剃ってるだけだ！」

「おい。マシラとかいったな。この小娘は別に生け捕りじゃなくてもいいんだよな」

「小娘。運がなかったな」

「あん？ 小娘の次は小僧どもか。やめとけ俺は強い」

やつしか相手しねえ。アサクサの剣術小町ぐらいだったら斬る価値もあるがなあ」

「は、ばかなこの俺が」

## ▼セリフ：咲

「痛い！ 離しなさいよ！ このハゲ！」

「なんどでも言ってやるわよ！ この変態！ クズ！

色情魔！」

「な、なにをする気？ キャー……！」

「みんな！」

## ▼セリフ：マシラ

「……」

「ドウセ無駄ナ、アガキヨ……」

## ◆カット進行

敵ゲストは、ホワイトノイズとマシラ。

距離は近距離。ゲスト同士はエンゲージしていない。

キャストたちはエンゲージしているものとする。咲はカット進行には参加しない。

ホワイトノイズ、マシラの両名を戦闘不能にすればカット進行は終了する。

## ◆描写2

展望室での戦闘は終わった。咲はキミたちの無事を確かめると抱き合って喜ぶ。しかし、展望室から見下ろすアサクサには火の海が広がっている。カーライルと三合会の圧倒的な戦力に攻めこまれたアサクサは壊滅状態と化していた。

第三次アサクサ戦争は河渡連合の敗北によって決着したのだ。

## ▼セリフ：咲

「私達の街が燃えている……」

## ◆結末

描写2が終わればシーン終了。エンディングフェイズの前に河渡連合とカーライル、三合会連合との調停内容をキャストたちに告げること。

- ・南アサクサのシマの割譲
- ・組長の交代（音羽南海子は生死不明）
- ・三嶋咲のカーライルへの預り (\*)

通常の手段では移動すらままならない

戦争の混乱した状況はクーゲルの神業で起こされているため、咲の元にたどり着くには神業が必要だ。

三嶋咲のカーライルへの預り

この決定にはキャストの持っている神業で覆すことはできないものとする。これはアクトルールだ。

# エンディングフェイズ

ENDING PHASE

## ●共通エンディング：河渡の子

条件：エンディングフェイズ1 番目

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：全員登場

### ◆解説

咲との別れのシーン。

### ◆描写

咲はカーライルへの人質として引き渡されようとしていた。名実ともに河渡連合の拠点となった藤咲不動産の前で、正装した咲が河渡の組員に見守られながら、車に乗り込もうとしている。キャスト達の姿を見つけるとちょっとだけ話をさせてと藤咲電二に頼む。

### ▼セリフ：咲

「ごめんなさい。少しだけみんなと話をさせてくれますか？」

「……えっと、ちょっと留守にするね。しばらくみんなと会えないと思うの」

「『①カゼ』はちゃんと御飯食べるんだよ。『②カタナ』は髪をとかすこと。『③ニューロ』は部屋の片付けをしっかりとやって。えーっとそれからそれから……」

「ごめんね。私、今まで守ってもらうばかりだった。でも、今回は違うの。私みんなが好き。この街が大好き。だから今度は私がみんなを守る番なの」

「ありがとう。今まで私と一緒にいてくれて」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

「……（さようなら）」

### ▼セリフ：長谷部万力

「ほうぼう訪ねて回ったけど、アンタよく生きてたわね」

「新しい仕事の依頼よ。カーライルに対する内偵。どう、やる気はある？」

「（引き受けた） いい返事だわ。河渡が負けてもこの街からゴミが消えるわけじゃないからね」

### ◆結末

長谷部万力との会話が終わればシーン終了。

## ●エンディング3：刃の収める先

条件：エンディングフェイズ3 目

シーンプレイヤー：『②カタナ』

登場：『②カタナ』のみ

### ◆解説

『②カタナ』のエンディング。千子刀治と会話するシーン。

### ◆描写

桜華道場に千子刀治が訪ねてくる。

### ▼セリフ：千子

「結局カタキはキミが取ってくれたんだね。ありがとう。礼を言うよ」

「悠羽には怒られるのを承知で言うんだけど、キミはその力をこれからどうやって使っていくつもりかい？」

「キミの力はとても強い。でも、それはこの街に抜き身で置いておくには危なすぎるシロモノだ。キミをキミの力を利用したいものは大勢出てくるだろう」

「千早に出来ないかい？ 千早はキミの力を正しく使えるなんて言うつもりはない。けど、キミがこの先求めるものがただの殺戮でないのなら我々はキミの力になれる」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

「考えてほしい。悠羽もキミを心配しているはずだ」

### 個々のエンディング

エンディングについては共通エンド以外は PL の意見を尊重して行うといひだろう。ここに書いてあるのはあくまで指針にすぎない。あなたたちだけのエンディングを作り、次の後編へのスタートとしよう。

## ■個々のエンディング (\*)

『①カゼ』にはレイが、『②カタナ』には千子がそれぞれスカウトに来る。

## ●エンディング2：これからを求めて

条件：エンディングフェイズ2 目

シーンプレイヤー：『③ニューロ』

登場：『③ニューロ』のみ

### ◆解説

『③ニューロ』のエンディング。長谷部万力と会話するシーン。

### ◆描写

アサクサの街は変わってしまった。支配者が変わればルールも変わる。だが、ニューロとしてのキミの腕は錆びついてはいない。そして情報は以前にも増して価値を持つようになった。そんなキミに長谷部万力が依頼を持って訪ねに来た。

## ●エンディング4：風の舞う中で

条件：エンディングフェイズ4 目

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：『①カゼ』のみ

### ◆解説

『①カゼ』のエンディング。レイと会話するシーン。

### ◆描写

夜中の湾岸道路を愛機ですっ飛ばしているとレイが並走し話しかけてくる。

## ▼セリフ：レイ

「荒っぽい運転だな！ 話があるんだけどいいかな」  
「キミはこのまま運び屋を続けるのかい？ もしそうでないのならハウンドにこないか？」  
「俺らハウンドは決して万能なんかじゃない。この戦争だって止めることはできなかった。でも、俺達には裁く力がある。この戦争を起こした奴、街を焼いた奴、この街を憎む奴。そういう連中を裁く力が」  
「道は平坦なんかじゃない。でも、キミが望むなら俺達はハウンドはキミの力になる。キミの牙になることができる」  
「考えてくれ。キミの未来を」

## ◆結末

『①カゼ』とレイの会話が終わればシーン終了。

## ●エンディング5：魔弾との邂逅

条件：エンディングフェイズ5つ目

シーンプレイヤー：ルーラーシーン

登場：不可

## ◆解説

このシーンは後日談(\*)となる。RLは以下の描写を読み上げシナリオを終了させること。

## ◆描写

カーライルの本拠地無限リゾートのオフィスを、咲は黒服に先導されながら歩いている。その表情は自らの運命を受け入れるかのように毅然としている。社長室前、重厚な扉が開かれ咲一人が通される。待つのは主であるクーゲルただ一人だ。

窓近くに立つクーゲルは振り返り咲を見る。彼の手からグラスが滑り落ち、豪華な絨毯に染みを作る。クーゲルは呆然とこう呟く。「シンシア……」と。

## ◆結末

描写が終わればシーン終了。

## 後日談

シンシアはクーゲルの妹で『カウンターストロウ』収録のリプレイ『ナイト・アフター・ナイト』に登場するゲストである。彼女は10年ほど前に実の兄であるクーゲルに撃たれ非業の死を遂げている。

RLはPLが『ナイト・アフター・ナイト』を既読であるかどうかをあえて気にする必要はない。だが、未読であった場合、シンシアについて上記の件を説明しておくといいだろう。



## アサクサから5年後のキミへ（前編）

No Image

## ■ホワイトノイズ

フェイト、カタナ●●、ニューロ

## ▼設定

「めえは言ってはならない事を言った」  
マダーインクに所属する凄腕の殺し屋。元真教浄化派のテロリストであり、重度の戦闘狂でもある。

## ▼神業

真実□ 死の舞踏□ 电脑神□

## ▼能力値

理性：8 / 14 感情：4 / 14  
生命：4 / 9 外界：8 / 13  
CS：7 (AR：1)

## ▼技能

知覚 3♣♠♥♦  
电脑 4♣♠♥♦  
運動 2♣♠♥♦  
★自我 2♣♠♥♦  
★回避 3♣♠♥♦  
★白兵 4♣♠♥♦  
※居合い 5♣♠♥♦  
※護身術 5♣♠♥♦  
※ターボブースト 2♣♠♥♦  
※修羅 2♣♠♥♦

## ※旋風撃

2♣♠♥♦

## ※突き返し

1♣♠♥♦

## ▼武器

・シャドウソード×2... 隠：14 / 電：17  
攻：S+7 射：至近 部位：片腕

## ▼防具

・鎖帷子 ..... 隠：15 / 電：-  
・アーマージャケット ... 隠：12 / 電：14  
・サイバーコート ..... 隠：15 / 電：18  
所持しているアウトフィットの電制に常に+2（適用済み）

※防 (S/P/I)：2/2/4

## ▼戦闘プラン

セットアッププロセスで〈ターボブースト〉を使用しカードの数字分【CS】を上げる。

メジャーアクションは〈★白兵〉〈護身術〉〈†修羅〉〈†旋風撃〉で達成値に+5、ダメージに+8+差分値、対象を【範囲（選択）】にする。スタンは狙わない。

リアクションは達成値が届くのならば〈★白兵〉〈※突き返し〉を狙う。

No Image

## ■マシラ

クグツ●、カゲ○、カゲムシャ

## ▼設定

「死ヲ望ムカ。ヨカロウ」  
狸々（猿）の面で顔を隠した三合会の殺し屋。その正体はテラウェアのエージェントである。

## ▼神業

完全偽装■ 不可知□ 神出鬼没■

## ▼能力値

理性：8 / 13 感情：3 / 14  
生命：8 / 13 外界：3 / 8  
CS：9 (AR：1)

## ▼技能

運動 4♣♠♥♦  
隠密 3♣♠♥♦  
★自我 2♣♠♥♦  
★回避 2♣♠♥♦  
★白兵 4♣♠♥♦  
※忠誠 2♣♠♥♦  
※猿飛 5♣♠♥♦  
※露斬り 2♣♠♥♦  
※葉隠 2♣♠♥♦  
※完全奇襲 2♣♠♥♦

## ▼武器

・シャドウソード×2... 隠：14 / 電：17  
攻：S+7 射：至近 部位：片腕

## ▼防具

・鎖帷子 ..... 隠：15 / 電：-  
・アーマージャケット ... 隠：12 / 電：14

※防 (S/P/I)：2/2/3

## ▼その他

・閃鋼 ..... 隠：15 / 電：16  
セットアップで【CS】+6

## ▼戦闘プラン

セットアッププロセスで閃鋼を使用し【CS】に+6する。

メジャーアクションは〈★白兵〉〈運動〉〈露斬り〉〈†葉隠〉〈†完全奇襲〉で、【CS】が自分より低いキャストを狙う。達成値に+5、ダメージに+16する。[ダメージ軽減技能]で軽減することはできない。

リアクションは〈★回避〉〈運動〉で達成値に+5する。致死ダメージを受けた場合は〈忠誠〉を使用する。1カット1回のみ。

## ■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

## ■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ (<http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したリプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

# NeuroCrowD

---

## 投稿シナリオ No.013 『アサクサから5年後のキミへ（前編）』

発行日：2015.2.1

執筆（著作権者） chihaya

イラスト なし

企画 ニューロ／CD製作委員会

DTP まだら牛

素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple\_ox@gmail.com

サイトURL： <http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>